

「宇宙人について」

航との会話

レポート：あめのひかり

2011年7月3日

地球創世についての番組を夫と航が、見ておりました。そして、地球が砂漠化や氷河期を繰り返して生物が死に……。
というところ、

航「もし、お水がなくても生きれる宇宙人なら大丈夫だよな。」

夫「お水がなかったら、宇宙人も死んじゃうんじゃないか？」

航「水がなくても生きれる宇宙人がいるかもしれないよ」

夫「そもそも、宇宙人がいるかどうか、わからないよ。観た人もいないし」

航「誰もみたことがないの？宇宙人ってほんとうにいるのかな……」

横やり^^；

あめ「観た人はいるよ。アメリカのある場所に、宇宙人が実際に保管されていると、言われているよ。ママが読んだ本や、TVでもやっていたよ。」

航「今もいるの？生きてるの？」

あめ「ううん。死んじゃって、体だけ、保管してあるみたいだよ。」

航「宇宙人はどうやってきたの？」

あめ「宇宙からだから、UFOに乗ってきたんじゃないかな」

航「UFOって本当にあるの？……みんな怖くなかったのかな？」

あめ「みんなって、どっち？地球の人？」

航「うん」

あめ「ママは、宇宙人の方が怖かったと思うよ。たった、1人か2人できて、墜落しちゃったのに、いきなりみんな怖い顔して、銃とか向けてるんだから……。アミでも、タコみたいな火星人に襲われたらどうしよう、って怖くなる場面があったよね？」

航「……………(それに関しては無言) どうして墜落したの？」

あめ「分かんないけど、事故があったのかも。」

航「事故があったから、墜落しちゃったの？……………」

最後に

航「宇宙人って本当にいるのかなぁ……………」

(この2回目の疑問は、疑問というより、思いを馳せるといった感じです)

……………

推薦図書のアミの本の前に、導入で、

「アミがきた！」という、エンリケ・バリオスさんの、子供むけのアミを見つけて、読み聞かせました。

アミは、見た目が人間なので、航の中では、とても身近に感じるらしく、物語の世界と、航が感じる現実の宇宙人を区別して、考えているように感じました。

これから少しずつ、アミも進めていきたいと思います^^

……………

7月4日

思い出したように、

航「ママ、今もその場所に、宇宙人の体があるの？」

あめ「ママも見たことがないから、分からないけど、本に書いてあったり、TVで言ってるのを、みたよ。」

手持ちの本の、UFOの写真を見せてあげました。雲のUFO型も。

あめ「航くんも、2月に、親子の雲のUFOをみたよ。」

航「知らない。僕は見たことない。」

あめ「覚えてない？」

航「うん」

あめ「『アミがきた』にも、ペトゥリータちゃんのお母さんがきたら、宇宙船見えなくしていたでしょ。」

航「うん。UFOはどこからくるの？」

あめ「本当は、地球の中からくるんだよ。繋がっているから・・・」

航「僕、その話信じられないなあ・・・」

あめ「実際に見た人がいても、なかったことになっちゃうみたいだね・・・。」

航「なんで、みんなに教えてくれないの？」

あめ「なんでだろうね。誰かの何かに都合が悪いんだろうね。」

航「どうして？」

あめ「さあ・・・。でも、そのうちに、近いうちに、みんな、みるようになると思うな・・・。」

航しばらく一人で考えていました。

しばらくして、はっと気がついたように

航「ママ・・・僕も宇宙人だね！宇宙人からみたら。」

あめ「そうだよ^^航君もママも、宇宙人だよ^^」

なにか、すっきりしたようでした。

.....

Ai先生よりレス抜粋

あめのひかりさん&航くん*^^*
◎まさにこのラストが重要ですね!!!

>航「ママ・・・僕も宇宙人だね！宇宙人からみたら。」

>あめ「そうだよ^^航君もママも、宇宙人だよ^^」

>

※これは、航くんのハイアーを通してきたメッセージを、

>

航くんが、明確に受け取ったようです。*^^*v